

WE WANT YOU!

福祉、楽しいよ

私たちと働きませんか？

インク



このパンフレットは堺市中区内にある以下の障害福祉サービス事業所が協働して作成いたしました。

- ・インク（生活訓練/生活介護）
- ・インクライフサポートセンター（計画相談）
- ・米花（就労継続支援B型）
- ・カラーピース作業所（就労継続支援B型）
- ・共生型デイサービスカラーピース（生活介護）
- ・かなでヘルパーステーション（居宅介護等）
- ・きいちご相談支援センター（計画相談）
- ・きいちごⅠ（就労継続支援B型）
- ・LIFORT（計画相談）



各事業所紹介動画

はたらくスタッフ紹介



治村 美羽
(生活支援員)

インク (生活訓練・介護)

あなたにとってこの仕事とは？

思いに寄り添って、その人らしい暮らしを

障害のある方と日々過ごしながら支援を行うので、楽しいこともしんどいこともどちらも一緒に経験できることがこの仕事の魅力だと思います。

『20年ぶりのカラオケ』や『初めての電子レンジ』など、そんな瞬間に立ち会えるのは、ひとり一人の『自立』を目指して支援を行っている『インク』ならではの楽しみです。

プログラムを実施した時に利用者さんから「お疲れ様。頑張ったね。」と声をかけてもらうこともあり、支援員の私の方が元気をもらうこともたくさんあります。

仕事とプライベートとのバランスは？

プログラムで作ったハンバーグやアップルパイを家で作ったり、レジンを買ってみたりなど、仕事で行ったことが、自分の新たな趣味や楽しみにもなっています。

また交代で休みを取ったり、事前に相談すればプログラムも調整してもらえるので、お休みを頂いて旅行に出かけることもあります。仕事で悩みがあっても相談しやすい雰囲気なので、プライベートの時間もしっかりリフレッシュして、また明日からがんばるためのエネルギーにすることができています。



中辻 光
(生活支援員)

インク (生活訓練・介護)

あなたにとってこの仕事とは？

チャレンジしながら困りごとを一緒に解決

生活訓練という少し珍しいサービスのため、参考事例も少なくいつも四苦八苦しています(笑)ただその分、楽しさややりがいも多く感じられる仕事だと思います。

支援者が一方的に支援内容を決めるのではなく、利用者側の「やりたい・頑張りたいこと」を受けて、一緒に何をどうやって過ごしていくかを考えられる双方向の支援が出来ることも、この仕事の良い点だと感じています。

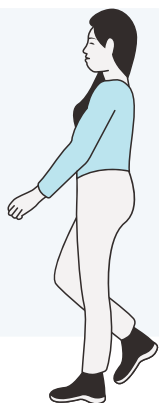
仕事とプライベートとのバランスは？

完全週休2日制なので、毎週末リフレッシュすることが出来ます。私のような事業所の支援員だと土日祝が休みだったり、ヘルパーや相談員の方は勤務日を調整して平日にしっかり休んだり、週休2・5日という勤務スタイルの人もあります。

大変そうなイメージがある福祉現場ですが、意外と働き方や職種にはたくさんの選択肢があります。自分に合う勤務スタイルを選べば、きっと元気に楽しく働けますよ。



利用者からの声



障害特性：統合失調症
福祉サービス：生活訓練
事業所：インク

あなたにとって障害福祉サービスとは？

支援を受け始めたころは環境に慣れず休みがちでした。続けていくうちにできることが増え、それが自信につながり一日の中でポジティブでいる時間が増えました。薬の力ではなく自然に不安なく過ごせるようになってきました。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

相談するときには的確なアドバイスをくださり、どうしようもなく辛いときには電話でも悩みを聞いていただいたり、いつも隣で見守っていてくださるような安心感があります。スタッフの皆様には頭が下がる思いでいます。



障害特性：薬剤性パーソナリズム
福祉サービス名：生活訓練
事業所：インク

あなたにとって障害福祉サービスとは？

長期入院生活から地域での生活を維持するために日中活動先を探してインクを利用することになりました。今はグループホームに住んでいて、自分の時間を持てるところが嬉しいです。病院とは違って、自分のペースで体に良い食べ物や好きなものを買に行けるようになりました。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

支えてくれる友達が海外にいて少し寂しいけど、LINEでつながっていて助かっています。スタッフや支援者も私のことを考えて行動してくださるのでとても助かっています。いつも心を支えてくれる存在が近くにいることで、とても安心できます。自分自身が人や周りに恵まれている環境にあるような気がします。

コラム：堺市内の障害福祉サービス利用者は年々増加中！



堺市の障害福祉サービス利用者の5年間の推移を比較すると、5年間で利用者数が約1.5倍増加しています。年々増加傾向にあり、障害福祉サービスに対するニーズや需要が増えています。事業所数も年々増加傾向にあり、選択肢が増える一方で、何を選択すれば良いのか悩ましい…という当事者の方も増えています。支援者としては当事者の方の自立（将来に向けてのありたい姿や目標）と一緒に考え、その人にあったサポートや支援を調整することがより求められています。

障害のある方をサポートする仕事の いいところ



人との関わりが
人生の勉強になる

「ありがとう。」で
元気になれる

人や社会の役に立って
社会貢献できる

夕方には閉所するので
残業が少ない

相手の想いを実現したときに
達成感を感じられる

チームで仕事するので
安心感がある

仕事で学んだことが
暮らしに役立つ

喜びと一緒に
分かち合える

キャリアに合わせて
ステップアップ
できる

これからさらに必要で
将来性がある



インク（生活訓練・生活介護）

住 所： 堺市中区東山477-2

電 話： 072-234-5900

FAX： 072-234-5901

WE WANT YOU!

福祉、楽しいよ

私たちと働きませんか？

カラーピース



このパンフレットは堺市中区内にある以下の障害福祉サービス事業所が協働して作成いたしました。

- ・インク（生活訓練/生活介護）
- ・インクライフサポートセンター（計画相談）
- ・米花（就労継続支援B型）
- ・カラーピース作業所（就労継続支援B型）
- ・共生型デイサービスカラーピース（生活介護）
- ・かなでヘルパーステーション（居宅介護等）
- ・きいちご相談支援センター（計画相談）
- ・きいちごⅠ（就労継続支援B型）
- ・LIFORT（計画相談）



各事業所紹介動画

はたらくスタッフ紹介



小林 萌子
(リーダー)

カラーピース作業所 (就B)

あなたにとってこの仕事とは？

自分の好きなこと活かして、全力で楽しむ

カラーピース作業所ではキッチンカーやパンの販売、商品の試作と食べることが大好きな私にはぴったりでした。商品は毎回、職員で考えます。試作で各々感想を言い合い、利用者様も職員も意見交換しながらいいものを作る過程は楽しみの一つです。バレーボールなど好きな事、強みを仕事に生かしています。好きな事をみんなと共有しながらする仕事はとても充実感があります。レクリエーションは全力で楽しんでいます

仕事とプライベートとのバランスは？

自宅の畑でお花の植え付けや、野菜作りを行っています。土に触ることで、自然を感じ、飼い犬のワンちゃんもドッグランで駆け回っている姿を見ると癒されています。ワンちゃんが寝ている姿は至福のときです。犬と過ごす時間は、疲れを吹っ飛ばしてくれます。畑作業で得た知識を、職場でも肥料づくりなど情報共有しています。ドッグセラピーなど、犬好きも多いので今後生かしていきたいです。



あなたにとってこの仕事とは？

一緒に学びながら、一緒に成長できる場

色々な利用者様と関わっていく中で、今まで自分の考えや、意見と違うことに、衝撃を受けました。色々な人と接することで、人の感情など刺激を受けながらも、学べる事が自分に取って楽しく、ものすごくやりがいにつながっています。

職場では自分のしたいことを受け入れてくれ、もちろん仕事自身は大変ですが、その中で嬉しい時も、悲しくなる時もありましたが、自分自身貴重な体験だと思い頑張っています。



前嶋 裕汰
(職業指導員)

カラーピース作業所 (就B)

仕事とプライベートとのバランスは？

プ友達とスポーツに挑戦したりしています。たまに自分が卒業したデイにいき子供たちの相談に乗ったり一緒になってスポーツをしたりしています。

友達と話をしたり一緒にご飯を食べていると仕事の事を忘れてものすごくリフレッシュできます。相談に乗った時は今の仕事が生きているなど感じています。



利用者からの声



障害特性：知的障害/不安障害
福祉サービス：就Bなど
事業所：カラーピース作業所

あなたにとって障害福祉サービスとは？

キッチンカーやりたくてきました。7月にかき氷をキッチンカーで販売予定と聞いて、わくわくしています。学校みたいな感じで気楽に通え、普通の仕事には、行けないので行かせてもらってます。楽しくてハッピーです！おやつをたまに食べれて、太ってしまいます！

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

優しくてわがままきいてくれ、成長を見守ってくれます。限界を超えられるように泣くこともあります。負けずに頑張っていてサポートしてくれます。怒っちゃうと怖い、でもレクリエーションは楽しいです。職員は子供みたいに好奇心旺盛で、楽しいし、面白いです。



障害特性：知的障害
福祉サービス名：就Bなど
事業所：カラーピース作業所

あなたにとって障害福祉サービスとは？

前に働いていた職場が閉店して、人間関係でしんどくなってしまった。他店への移動も進められたが、パスや電車に乗り継がなければならず、年齢もありしんどく感じ、難しくなったのでカラーピース作業所に通うことになりました。ひとから感じが変わったねと言われた、自分では意識していないけれど楽しみもあり、楽しく通っています。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

いろんな人がいるように人柄もそれぞれで個性が強い職員が多いです。明るい雰囲気、いろんなところへ連れ出してくれます。社長も一緒に畑作業についてきてくれ、気さくな人です。社長のイメージは忙しくてなかなか会えない存在だけどよく作業所にも来てくれ、話を聞いてくれるのでうれしいです。



障害特性：統合失調症
福祉サービス名：就Bなど
事業所：カラーピース作業所

あなたにとって障害福祉サービスとは？

前の事業所が厳しくて、幻聴で暴言が聞こえしんどかったです。カラーピース作業所では、パソコン作業でキッチンカーのポップづくりやチラシ作りなど自分に仕事も与えられ、頼られていることがうれしいです。利用者同士和気あいあいとお話ができているので飽きずに通えています。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

職員さんは優しくて関わりやすく心が和みます。職員と一緒に考えながらポップづくりをしていくことで、たくさん新しいことを教えてくれ、間違いをしても怒らず、関わりやすく、親しみを持てます。職員と利用者の壁が低く、遊び心がありいつでも笑かしてくれます。

障害のある方をサポートする仕事の いいところ



人との関わりが
人生の勉強になる

「ありがとう。」で
元気になれる

人や社会の役に立って
社会貢献できる

夕方には閉所するので
残業が少ない

相手の想いを実現したときに
達成感を感じられる

チームで仕事するので
安心感がある

仕事で学んだことが
暮らしに役立つ

喜びと一緒に
分かち合える

キャリアに合わせて
ステップアップ
できる

これからさらに必要で
将来性がある

株式会社 PEACE

強みを活かして
仕事につなげる

Have a
Nice Day

カラーピース

住所：堺市中区深井沢町3256番地

電話：080-6319-4390
FAX：072-242-8226

WE WANT YOU!

福祉、楽しいよ

私たちと働きませんか？

きいちご畑



このパンフレットは堺市中区内にある以下の障害福祉サービス事業所が協働して作成いたしました。

- ・インク（生活訓練/生活介護）
- ・インクライフサポートセンター（計画相談）
- ・米花（就労継続支援B型）
- ・カラーピース作業所（就労継続支援B型）
- ・共生型デイサービスカラーピース（生活介護）
- ・かなでヘルパーステーション（居宅介護等）
- ・きいちご相談支援センター（計画相談）
- ・きいちごⅠ（就労継続支援B型）
- ・LIFORT（計画相談）



各事業所紹介動画

はたらくスタッフ紹介



生活支援員
きいちごⅠ(就B)

あなたにとってこの仕事とは？

思いに寄り添って、その人らしい暮らしを

30年以上務めた前職では色々な縛り？制約？があり、言いたい事、やりたい事（就職・就労の障がい者支援）がしたくて就労継続支援B型・就労移行の支援員に転職しました。どんな事でも、出来なかった事が出来た時、時間が短縮された時の利用者の皆さんの「笑顔😊」が私にとって「癒し」になります。（私も一緒によっしゃ〜!!）。やりがい？これでしょ〜！

仕事とプライベートとのバランスは？

若い頃は多趣味でした。キャンプ、スキー、ドライブ、釣り、等々。今は…キャンプや釣りでの経験を活かして、手抜き料理かな？炊飯器でケーキを作ってみたり、酒の肴は食材買ってきて大抵自作。炊飯器ケーキを持ってきて利用者の皆さんと食べた事も。先日は沢山ほうれん草を頂いたので、調理して利用者の皆さんにおすそ分け。仕事とプライベートが重なってるよ〜！



あなたにとってこの仕事とは？

チャレンジしながら困りごとを一緒に解決

きいちご畑がオープンしてから今年で20年 在籍しています。訪問の仕事は1日中部屋の中での仕事と比べて1~2時間集中して利用者様のお部屋を掃除し、移動して次の仕事に行くという様に移動の間 息抜きが出来ます。それと1~2時間だけ働く日もあれば、1日働く日もあり自分の用事に合わせて仕事が組めるのとヘルパーさんを曜日固定にはせずどのヘルパーさんも行けるようにしているので何曜日は休めない…と言うことが無くそれがとても働きやすいので20年ずっと続けてこれていると思います。



ヘルパー
きいちご（居宅介護）

仕事とプライベートとのバランスは？

仕事もプライベートどちらも充実しています。趣味は映画鑑賞や旅行で美味しい物の食べ歩きやお友達と色々な所に遊びに行ったりお風呂巡りしたりと毎月忙しいです(笑)。利用者様とロングで移動支援もあるので利用者様と共に楽しんでいます。以前は車移動ばかりでしたが仕事で電車やバスに乗る機会も増えたので乗り方覚えたのと普段自分では中々行けない所に利用者様と行ったりするのが楽しいです。仕事が楽しく出来ているから、プライベートも楽しく過ごせていると思います。



利用者からの声



障害特性：精神疾患（うつ）
福祉サービス：計画相談など
きいちご相談支援センター

あなたにとって障害福祉サービスとは？

日常生活や社会生活を営むために必要な訓練などの支援を提供してくれる場所であること。その中でパソコンを主に使う作業所の中から選択しました。今はYoutubeやSNSに掲載する動画・画像編集のお仕事をさせていただいています。企業毎の特性や取り組む姿勢が異なっているのを知ることでも自身の勉強になります。あと日々の通所を楽しく迎えております。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

支援者の存在は大きいです。何に興味があるか？どうすれば出来るようになるか？工夫と発想を活かさせてくれる。愚問でも愚痴でも切り捨てることなく、利用者の声として聴いてくれる。友でもなく身内でもないのに身近に感じられる存在のスタッフに出会えたことに感謝しています。今後の取り組みとして個々の感性を活かせるシステムを構築したいと企んでいます。



障害特性：知的障害
福祉サービス名：就B
きいちご1

あなたにとって障害福祉サービスとは？

グループホームで困った時は助けてくれたり、しんどい時にはサポートしてくださります。グループホーム使うようになったきっかけは、父親といのがしんどくなったため、相談員さんが紹介してくださりました。作業所、自立訓練を使うようになったのは、学校が不登校になって成績悪いため、自立訓練、作業所を使うようになりました。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

支援者はみんな明るくて元気です。スタッフさんはみんな優しく、明るく接してくれます。時には怒ったりしますが普段は明るいです。軽作業では、スタッフさん検品をしてくださります。分からないところはみんな教えてあげています。教えて貰っても分からない場合はスタッフさんに聞いたりします。



障害特性：精神疾患（うつ）
福祉サービス名：就B
きいちご1

あなたにとって障害福祉サービスとは？

私が障害福祉サービスを使うきっかけになったのは、何もやる気なくて周りに何回も説得されて使うようになりました。使い始めて外に出られるようになったり、人と関わりができるようになったり楽しいことが増えて利用出来始めてよかったと思ってます。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

支援者とスタッフは私にはとても大きな存在です、みんなが居なかったら私は今も家に引きこもってるかもしれないです。みんなと関わり始めてからいろんな事ができて日びが楽しくなったり覚える事がたくさんありますが充実しています、皆さんに感謝しています。

障害のある方をサポートする仕事の いいところ



人との関わりが
人生の勉強になる

「ありがとう。」で
元気になれる

人や社会の役に立って
社会貢献できる

夕方には閉所するので
残業が少ない

相手の想いを実現したときに
達成感を感じられる

チームで仕事するので
安心感がある

仕事で学んだことが
暮らしに役立つ

喜びと一緒に
分かち合える

キャリアに合わせて
ステップアップ
できる

これからさらに必要で
将来性がある



きいちご畑

住 所：堺市中区堀上町328番地5

電 話：080-7161-6532

F A X：072-272-4667

WE WANT YOU!

福祉、楽しいよ

私たちと働きませんか？

リフォート
LIFORT



このパンフレットは堺市中区内にある以下の障害福祉サービス事業所が協働して作成いたしました。

- ・インク（生活訓練/生活介護）
- ・インクライフサポートセンター（計画相談）
- ・米花（就労継続支援B型）
- ・カラーピース作業所（就労継続支援B型）
- ・共生型デイサービスカラーピース（生活介護）
- ・かなでヘルパーステーション（居宅介護等）
- ・きいちご相談支援センター（計画相談）
- ・きいちごⅠ（就労継続支援B型）
- ・LIFORT（計画相談）



各事業所紹介動画

はたらくスタッフ紹介



葛城 優司
(管理者)

LIFOART (計画相談)

あなたにとってこの仕事とは？

思いに寄り添って、その人らしい暮らしを

この仕事を目指した理由は、高校生の時に漠然と人のためになる仕事をしたいと思い色々な職業を調べて、「生きづらさを抱える方の人生に関わる仕事をしたい」と思い精神保健福祉士を目指しました。精神保健福祉士の勉強をする中で、相談支援をしたいと思うようになり医療機関や就業・生活支援センターにて勤務をしたのちに相談支援事業所を立ち上げました。出来る、出来ないではなく、その方の思いに寄り添ってよりより選択ができるように支援をしています。

仕事とプライベートとのバランスは？

相談支援という特性上、利用者の方が通所する支援機関ではないのでスケジュール調整次第でメリハリをもって業務することができます。空き時間に自身の時間を持つことでその後の支援にリフレッシュした状態ではいることが出来ます。また、基本的に土日祝が休みになるので、家族で出かけたり、自宅でのんびり過ごしたり充実した時間を過ごすことが出来ます。オンオフの切り替えをうまくすることが出来るので、私自身はすごく働きやすく余裕をもって仕事することができています。



あなたにとってこの仕事とは？

チャレンジしながら困りごとを一緒に解決

「困っている人を助けたい」という思いからこの仕事を目指しました。病院や介護施設での相談員の経験を活かして、これから関わる当事者の方の思いを紡いでいけるようなサポートをしたいという思いで支援をしています。

働き方の自由度も高く、やってみたいと思うことを応援してくれる会社でもあるので、働きやすくいろいろなことにチャレンジできます。



清水 一平
(相談支援専門員)

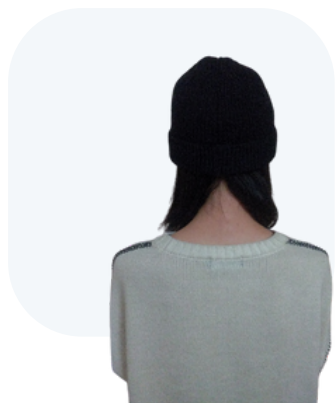
LIFOART (計画相談)

仕事とプライベートとのバランスは？

プライベートがあるから仕事が好きだなと感じています。プライベートな時間を多く取れるように業務量のある程度自身で調整しながら仕事しています。支援の方向性などどうしようかと迷った時は、すぐに相談できる体制、また他の相談員と良好な関係なので抱え込まずに仕事をする事ができています。また、休日は子供と遊びに出かけたりしてリフレッシュしています。



利用者からの声



障害特性：発達障害
福祉サービス：計画相談など
事業所：LIFOART

あなたにとって障害福祉サービスとは？

一般企業で就労していた時期もありましたが、退職後に障害福祉サービスの就労継続支援B型を利用しました。そのきっかけになったのが就業・生活支援センターです。B型を利用することで、自分が今まで経験できなかった仕事や作業所内での出会いもたくさんありました。私にとって福祉サービスはライフラインです。日常生活の基盤をサポートしてくれるところです。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

私に関わってくれている支援者の方は私にとってお父さんやお母さん、また親戚のお兄さんなど家族のようで、真剣な話も一緒にできるしフレンドリーな方が多い印象です。自分の考えていることを正確に言葉や図で置き換えて整理をしてくれるので助かります。また自分の目標としているものを見失ったときに、具体的な案などを教えてくれるので助かっています。



障害特性：精神障害
福祉サービス名：計画相談/就B
事業所：LIFOART

あなたにとって障害福祉サービスとは？

私が1番しんどい時から支援者が関わってくれ、支援機関を利用して今の自分があるので、感謝している気持ちが大きいです。今は、アルバイトしながら就労継続支援B型を利用しています。そういう生活ができてるのは相談員さんや事業所のスタッフさんがいて、誰かが何かを聞いてくれたり相談できたりする環境で安心感があって、頑張ることができています。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

もともと男性に対して苦手意識がありましたが、男性の相談員さんでも親身になって話を聞いてくれたりする中で、男性への苦手意識を感じなくなりました。そのように接していただけてありがたいです。また普段の相談や申請の手続きなど一緒に同行してくれるので頼りになる存在です。

コラム：堺市内の障害福祉サービス利用者は年々増加中！



堺市の障害福祉サービス利用者の5年間の推移を比較すると、5年間で利用者数が約1.5倍増加しています。年々増加傾向にあり、障害福祉サービスに対するニーズや需要が増えています。事業所数も年々増加傾向にあり、選択肢が増える一方で、何を選択すれば良いのか悩ましい…という当事者の方も増えています。支援者としては当事者の方の自立（将来に向けてのありたい姿や目標）と一緒に考え、その人にあったサポートや支援を調整することがより求められています。

障害のある方をサポートする仕事の いいところ



人との関わりが
人生の勉強になる

「ありがとう。」で
元気になれる

人や社会の役に立って
社会貢献できる

夕方には閉所するので
残業が少ない

相手の想いを実現したときに
達成感を感じられる

チームで仕事するので
安心感がある

仕事で学んだことが
暮らしに役立つ

喜びと一緒に
分かち合える

キャリアに合わせて
ステップアップ
できる

これからさらに必要で
将来性がある

ヤマト商工有限会社

LIFOART
(リフォート)

住 所：堺市中区大野芝町593-10 アメニティ白鷺406
電 話：072-205-0717 FAX：072-355-9114

WE WANT YOU!

福祉、楽しいよ

私たちと働きませんか？

こはな
米花



このパンフレットは堺市中区内にある以下の障害福祉サービス事業所が協働して作成いたしました。

- ・ インク（生活訓練/生活介護）
- ・ インクライフサポートセンター（計画相談）
- ・ 米花（就労継続支援B型）
- ・ カラーピース作業所（就労継続支援B型）
- ・ 共生型デイサービスカラーピース（生活介護）
- ・ かなでヘルパーステーション（居宅介護等）
- ・ きいちご相談支援センター（計画相談）
- ・ きいちごⅠ（就労継続支援B型）
- ・ LIFORT（計画相談）



各事業所紹介動画

はたらくスタッフ紹介



河合 はるか
(生活支援員)
米花 (就労継続支援B型)

あなたにとってこの仕事とは？

一緒に成長できる、やりがいのある仕事

メンバーさんとさまざまな就労をする中で、状況に応じた支援方法を検討したり、ご利用者にとって意味のある就労を提供し、相互に成長していきたいと考えています。

メンバーさんが就労を通じて自信を持ち、社会とのつながりを感じることがおおきなやりがいです。

障害を持っている家族がおり、その経験を通じて障害・福祉分野に興味を持ちました。

仕事とプライベートとのバランスは？

勤務時間や仕事内容は、自分のペースで働くことができています。プライベートでは、趣味のゴルフで体と心をリフレッシュしています。仕事の中で経験する体験が日々の生活でもアドバイスとして役立つことが多いです。ONとOFFのメリハリをしっかりとることができています。



小田 敦代
(生活支援員)
米花 (就労継続支援B型)

あなたにとってこの仕事とは？

その人に寄り添い、いっしょに元気に

個別のニーズに応じた支援を行う中で、信頼関係を築きメンバーが笑顔で通ってもらえるように努めています。「楽しい」「明日も頑張ります！」を言う言葉を聞くことが一番のやりがいです。障害施設でのボランティア活動を通してより深く関わりを持ってみたいと感じました。

仕事とプライベートとのバランスは？

自宅で、ガーデニングを楽しんでいます。土を触って植物の成長を見ていると心が落ち着きます。職場でもプランターで花の植えつけや水やりをメンバーと一緒にすることで気持ちのリフレッシュにつながればと考えています。



利用者からの声



障害特性：高次脳機能障害
福祉サービス：就Bなど
事業所名：米花

あなたにとって障害福祉サービスとは？

カフェで働いてみたいと思い、こはなを利用しています。どら焼きを作ることが楽しいです。不規則な生活でしたが、利用してからは規則正しく生活できるようになってきました。不安な気持ちになることが減ったような気がします。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

いつもやさしく話してくれるので嬉しいです。お客さんがどら焼きを買ってくれて「ありがとう」と言われるとうれしい気持ちになります。



障害特性：統合失調症
福祉サービス：就Bなど
事業所名：米花

あなたにとって障害福祉サービスとは？

自宅から外出することが目的で利用することにしました、当初は気持ちの不安が強く休むことが多かったですが、スタッフの人が話を聞いてくれたり、自分のペースで過ごすことができて通えるようになってきました。

スタッフや支援者はどのように写っていますか？

「来てくれるだけで嬉しい」と言ってもらえることで気持ちがほっとします。天気の良い時はスタッフの人と少し散歩したりすることが楽しみです。

コラム：堺市内の障害福祉サービス利用者は年々増加中！



堺市の障害福祉サービス利用者の5年間の推移を比較すると、5年間で利用者数が約1.5倍増加しています。年々増加傾向にあり、障害福祉サービスに対するニーズや需要が増えています。事業所数も年々増加傾向にあり、選択肢が増える一方で、何を選択すれば良いのか悩ましい…という当事者の方も増えています。支援者としては当事者の方の自立（将来に向けてのありたい姿や目標）と一緒に考え、その人にあったサポートや支援を調整することがより求められています。

障害のある方をサポートする仕事の いいところ



人との関わりが
人生の勉強になる

「ありがとう。」で
元気になれる

人や社会の役に立って
社会貢献できる

夕方には閉所するので
残業が少ない

相手の想いを実現したときに
達成感を感じられる

チームで仕事するので
安心感がある

仕事で学んだことが
暮らしに役立つ

喜びを一緒に
分かち合える

キャリアに合わせて
ステップアップ
できる

これからさらに必要で
将来性がある

米花（こはな）

住 所：堺市中区平井124-1

電 話：072-320-9086

FAX：072-270-9010

